

汚染水等構内溜まり水の状況（H27.7.30時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]
1	2号機大物搬入口屋上	・2号機大物搬入口屋上	10m盤に存在する建屋	降雨量により変動	【2階】 Cs134: 5.7E2 Cs137: 2.3E3 全β: 6.0E3 Sr90: <ND(0.9) H3: <ND(1.0E2) (H27.6.9) 【1階】 Cs134: 4.6E2 Cs137: 1.8E3 全β: 2.2E3 Sr90: 1.9 H3: <ND(1.0E2) (H27.6.9)
2	5,6号機貯留タンク(フランジタンク)	・5,6号機貯留タンク(フランジタンク)	6号機北側	約10,000 (H27.4.16時点)	Cs134: 26 Cs137: 65 Co60: 13 (H26.2.6)
3	5,6号機貯留タンク(溶接タンク)	・5,6号機貯留タンク(溶接タンク)	6号機北側	約5000 (H27.4.16時点)	Cs134: 26 Cs137: 65 Co60: 13 (H26.2.6)
4	吸着塔一時保管施設(HIC)	・吸着塔一時保管施設(第二施設、第三施設)	・吸着塔一時保管施設(第二施設、第三施設)	0 (ボックスカルバート内の水は拭き取り実施済み)	【No.172(AJ5)蓋外周部(他調査中)】 Cs134: 1.9E+3 Cs137: 6.8E+3 全β: 3.0E+6 (2015/4/2)
5	No.1ろ過水タンク (RO濃縮塩水/溶接タンク)	・No.1ろ過水タンク (RO濃縮塩水/溶接タンク)	屋外(35m盤)	約1(一部1cm残水あり)	【No.1ろ過水タンク】 Cs-134: 2.3E+03 Cs-137: 4.3E+03 全β: 6.6E+07 (H25.11.19)
6	4000tノッチタンク (角型タンク)	・4000tノッチタンク	35m盤タンクエリア	約900 (H27.6.30時点)	【3000tノッチタンク】 水抜き済 【1000tノッチタンク】 Cs134: 1.7E1 Cs137: 6.1E1 全β: 9.6E4 (H27.6.3)
7	濃縮水タンク (蒸発濃縮装置濃廃水)	蒸発濃縮装置濃縮水用ノッチタンク (スラリー/濃縮水)	35m盤タンクエリア (Oエリア)	約85 (H27.6.9時点)	【蒸発濃縮装置濃廃水】 Cs134: 1.7E4 Cs137: 2.5E4 全β: 4.7E5 (H23.12.20)
8	淡水貯留タンク (G1エリア地下タンク)	・淡水貯留タンク (横置きタンク)	35m盤タンクエリア	約6000 (H27.4.16時点)	【淡水化装置出口水】 H3: 8.7E5 全β: 1.5E4 (H24.9.18)
9	5, 6号機逆洗弁ピット及び吐出弁ピット	・5号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット ・6号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	5, 6号機スクリーン近傍	(5号機吐出弁ピット) 約550 (6号機吐出弁ピット) 約850	【5号機吐出弁ピット】 Cs134: 100 Cs137: 160 【6号機吐出弁ピット】 Cs134: 110 Cs137: 140 (H24. 2)
10	1～4号機T/B屋根	・1号機T/B ・2号機T/B	10m盤に存在する建屋	降雨量により変動	【1号機T/B上屋】 Cs134: 250～740 Cs137: 980～2700 全β: 1400～6900 (H26.11.26) 【2号機T/B上屋】 Cs134: 120～3000 Cs137: 420～10,000 全β: 500～29,000 (H26.12.1)

汚染水等構内溜まり水の状況 (H27.7.30時点)

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]
11	1号CSTタンク (溶接タンク)	・1号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(10m盤)	排水完了(H27.6.26) (残水あり)	Cs134: 6.4E+5 Cs137: 2.5E+6 全β: 3.3E+6 (H27.3.23)
12	2号CSTタンク (溶接タンク)	・2号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(10m盤)	約2260 (H27.6.17現在)	Cs134: 1.7E+4 Cs137: 5.7E+4 全β: 4.2E+6 (H27.3.23)
13	3号CSTタンク (溶接タンク)	・3号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(10m盤)	約2120 (H27.6.17現在)	【淡水化装置出口水】(H27.6.2) H3: 3.2E+5 Sr90: 1.7E+2 【CST水】(H27.7.16) Cs134: 2.14E+3 Cs137: 7.95E+3
14	4号CSTタンク (溶接タンク)	4号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(10m盤)	約2000	【プラント復水】
15	地下貯水槽	地下貯水槽No. 1	35m盤タンクエリア	数m3	【RO濃縮水残水、検知孔くみ上げ水】 全β: 2.0×10 ⁶ (H27.5.22)
16	地下貯水槽	地下貯水槽No. 2	35m盤タンクエリア	約880	【RO濃縮水残水、ドレン孔/検知孔くみ上げ水】 全β: 2.1×10 ⁶ (H27.5.22)
17	地下貯水槽	地下貯水槽No. 3	35m盤タンクエリア	約80	【RO濃縮水残水】 -
18	地下貯水槽	地下貯水槽No. 4	35m盤タンクエリア	約20	【タンク堰内雨水残水】 -
19	地下貯水槽	地下貯水槽No. 5	35m盤タンクエリア	約10	【使用実績なし(水張試験残水)】 -
20	地下貯水槽	地下貯水槽No. 6	35m盤タンクエリア	約80	【RO濃縮水残水】 -
21	地下貯水槽	地下貯水槽No. 7	35m盤タンクエリア	約60	【タンク堰内雨水残水】 -
22	1-4号建屋接続トレンチ	・1号機海水配管トレンチ ・1号機コントロールケーブルダクト ・集中環境施設廃棄物系共通配管ダクト(2号機廃棄物系共通配管ダクト) ・1号機薬品タンク連絡ダクト ・4号機薬品タンク連絡ダクト 等	1~4号機周辺	約1~2400	Cs134: 2.4E1~6.4E4 Cs137: 8.3E1~2.1E5 全β: 5.6E1~2.9E5 H3: ND~7.9E3 (H26.12~H27.1)
23	2~4号機DG連絡ダクト	・2~4号機DG連絡ダクト	2~4号機山側	約1600	Cs134: 6.1E2 Cs137: 1.9E3 全β: 2.2E3 H3: 2.0E2 (H26.12)
24	2号機海水配管トレンチ	・2号機海水配管トレンチ	2号機タービン建屋海側	0 (H27.6.30時点)	-
25	3号機海水配管トレンチ	・3号機海水配管トレンチ	3号機タービン建屋海側	約90 (H27.7.27時点)	【立坑D】 Cs134: 5.6E5 Cs137: 1.9E6 全β: 4.2E6 H3: 1.5E5 (H27.2.27)

汚染水等構内溜まり水の状況（H27.7.30時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]
26	3号機起動用変圧器ケーブルダクト	・3号機起動用変圧器ケーブルダクト	3号機山側	約750	Cs134:1.6E2 Cs137:5.3E2 全β:8.1E2 H3:1.3E2 (H26.12)
27	廃棄物処理建屋間連絡ダクト	・廃棄物処理建屋間連絡ダクト	3号機廃棄物処理建屋西側	約420	Cs134:2.7E1 Cs137:9.4E1 全β:1.2E2 H3:3.1E2 (H26.12)
28	1-4号建屋未接続トレンチ	・2号機変圧器防災用トレンチ ・消火配管トレンチ(3号機東側) ・1号機主変圧器ケーブルダクト ・1号機廃液サージタンク連絡ダクト ・1号機オフガス配管ダクト 等	1-4号機周辺	約1-800	Cs134:1.9E1~1.2E4 Cs137:5.0E1~1.5E4 全β:6.8E1~2.6E3 H3:ND~2.1E2 (採取期間:H24.1~H27.2)
29	1~4号機サブドレンピット No.15,16(未復旧ピット)	・サブドレンピットNo.15,16	1~4号機周辺 ※「未復旧」	約20m ³	No.16 Cs134:8.5E5 Cs137:2.9E6 全β:3.2E6 H-3:8.4E4 (H26.10.29) (約1/10に低下) Cs134:8.3E+04 Cs137:3.4E+05 全β:3.9E+05 H-3:4.1E+03 (H27.5.25)
30	その他1~4号機サブドレン(ディーブウェル含む)(未復旧ピット)	・1号機~4号機サブドレン	1~4号機周辺 ※「未復旧」	約15/ピット	No.47.48 Cs134:ND~3.9E1 Cs137:4.8E1~9.6E1 全β:7.9E1~2.8E2 H-3:ND (H26.11.10)
31	1~4号機逆洗弁ピット及び吐出弁ピット	・1号機逆洗弁ピット ・2号機逆洗弁ピット ・3号機逆洗弁ピット ・4号機逆洗弁ピット ・1号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット ・4号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	1~4号タービン建屋海側	(1号機逆洗弁ピット) 約500 (1号機吐出弁ピット) 約90 (4号機吐出弁ピット) 約770	(1号機逆洗弁ピット) 【ピット①】(H27.1.15) Cs134:1.1E4, Cs137:4.2E4 全β:5.3E4, H3:6.9E2 【ピット②】(27.1.15) Cs134:1.1E4, Cs137:4.3E4 全β:5.2E4, H3:5.8E2 【ピット③】(H27.1.15) Cs134:1.2E4, Cs137:4.4E4 全β:5.3E4, H3:7.0E2 【ピット④】(H27.1.15) Cs134:1.2E4, Cs137:4.4E4 全β:5.4E4, H3:6.0E2 (1号機吐出弁ピット)(H26.12) Cs134:2.3E2 Cs137:8.2E2 全β:1.2E3 H3:ND (4号機吐出弁ピット)(H26.12) Cs134:9.9E2 Cs137:3.2E3 全β:5.1E3 H3:1.2E2
32	1号機放水路 (出口を閉塞済)	・1号機放水路 (出口を閉塞済)	1~4号タービン建屋海側	約3800	【立坑水上流側】 Cs134:1.5E4 Cs137:5.9E4 全β:8.0E4 H3:6.4E2 (H27.7.27)
33	2号機放水路 (出口を閉塞済)	・2号機放水路 (出口を閉塞済)	2-4号機タービン建屋海側	約3000	【立坑水上流側】 Cs134:2.7E2 Cs137:9.8E2 全β:2.1E3 H3:ND(1.1E2) (H27.7.27)

汚染水等構内溜まり水の状況（H27.7.30時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]
34	3号機放水路 (出口を閉塞済)	・3号機放水路 (出口を閉塞済)	3-4号機タービン建屋 海側	約600	Cs134: 2.6E2 Cs137: 1.1E3 全β : 1.7E3 H3 : 9.0E2 (H27.6.10)
35	キャスク保管建屋	・キャスク保管建屋	物揚場 西側	約4500	Cs134: 7.2 Cs137: 23 I-131: <4.3 Co-60: <4.2 全γ放射能: 3.1E+1 (H26.5.23)
36	5号CSTタンク (溶接タンク)	・5号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(10m盤)	約1000	Cs134: ND Cs137: ND Co60: 1.922E+01 (H27.6.4)
37	6号CSTタンク (溶接タンク)	・6号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(10m盤)	約1250	Cs134: ND Cs137: ND Co60: 5.254E+02 (H27.6.16)
38	5/6号他 トレンチ	・5号機海水配管トレンチ ・5・6号機スチームドレン配管トレンチ ・5号機重油配管トレンチ(東側) ・5号機放射性流体用配管ダクト ・5号機主変圧器ケーブルダクト 等	5~6号機周辺	約1~1200/トレンチ	Cs134: ND~2.2E3 Cs137: 7.2E1~3.3E3 (採取期間: H24.1~H24.2)
39	5, 6号機サブドレン	・5,6号機サブドレンピット	5~6号機周辺 ※「復旧対象」	約15/ピット	Cs134: ND~0.34 Cs134: ND~0.95 全β : ND~2.6 H-3: ND~25 (採水期間: H26.8~H26.11)
40	キャスク保管建屋サブドレン	・キャスク保管建屋サブドレン	物揚場 西側	約15/ピット	Cs134: 1.0E+1 Cs137: 1.4E+1 Co-60: <6.0E-01 全γ放射能: 2.4E+1 (H24.1.18)
41	SPTタンク(1~4号)(A) (溶接タンク)	・SPTタンク(1~4号)(A) (溶接タンク)	SPT建屋	約2800 (H27.3.25時点)	Cs134: 8.0E+4 Cs137: 1.6E+5 Co60: 6.5E+2 (H25.8.27)
42	集中ラド周りサブドレン	・集中ラド周りサブドレン	主プロセス建屋等各建 屋周辺	約15/ピット	Cs134: ND~53 Cs137: ND~130 全β : ND~240 H-3: 14~210 (採水期間: H25.12.12~H25.12.19)
43	メガフロート	・メガフロート	港湾内	約8000	Cs134(2)、Cs137(5)、H3(ND)、 Co60(5)、全β 20 Bq/L (H26.9.19)
44	純水タンクNo.1	・純水タンク	屋外(10M盤)	約850	Cs134: 2.1 Cs137: 7.2 全β : 12.2 H-3: ND (H27.5.29)
45	5/6号機建屋滞留水	・5/6号機建屋滞留水	5~6号機	約6000 (H27.6時点)	【5号機】 Cs134(ND)、Cs137(2)、H3(132)、全 β(ND) (H27.6.17) 【6号機】 Cs134(5.2)、Cs137(17)、H3(531)、全 β(138) (H27.6.18)